

KH-13-3

フッチノート

No. _____

Date. _____

bottleNo.	S/N	推進室管理番号
1	02-0022987	12107
2	02-0021867	12100
3	02-0022973	12106
4	02-0021866	12097
5	02-0021864	12090
6	02-0021865	12099
7	02-0021872	12094
8	02-0021870	12091
9	02-0021646	12081
10	02-0021868	12092
11	02-0021871	12093
12	02-0021869	12101
13	02-0023272	12115
14	02-0021653	12088
15	02-0020694	12077
16	02-0021651	12086
17	02-0021644	12079
18	02-0021643	12078
19	02-0022986	12102
20	02-0022989	12104
21	02-0022980	12105
22	02-0021654	12089
23	02-0021649	12084
24	02-0021862	12098
予備	02-0022988	12103
予備	02-0022979	12108
予備	02-0022981	12109
予備	02-0023154	12111
予備	02-0023270	12114
予備	02-0023269	12116
予備	02-0023273	12117
予備	02-0023168	12118
予備	02-0023141	12119
予備	02-0023162	12122
予備	02-0023272	12125
予備	02-0023269	12126
予備	02-0023273	12127
予備	02-0023168 158	12128
予備	02-0023141	12129
予備	02-0023150	12131
予備	02-0023157	12132
予備	02-0023142	12133
予備	02-0023148	12134
予備	02-0023164	12135
予備	02-0023156	12136
予備	02-0023155	12137
予備	02-0023271	12138
予備	02-0023274	12139

最初に使うボトルの
S/N です

C002より

C006より

C007 Deepより

航海中にボトルを
交換することがあるため
都度ノートに
記録して下さい

→ #23 C021より

→ #21 C007より

→ #19 C003より

→ #20 C123より

→ #22 C007Sより

No. _____

Date. _____

XCTD フロートについて

製造年月	箱の中の 本数	箱の中の S/N	from
2009年1月	5	09012669	JAMSTEC (保用済)
	6	09012662	JAMSTEC (済)
	6	09012674	JAMSTEC (済)
	6	09012680	JAMSTEC (済)
	6	09012686	JAMSTEC (済)
2011年6月	8	11063552	AORI(昨年の淡青の余り) (済)
2011年7月	12	11074201	JAMSTEC (済)
2011年8月	6	11084518	東北大 (済)
	12	11084494	東北大 (済)
	12	11084506	東北大 (済)
2011年11月	8	11115461	東北大 (済)
	12	11115396	AORI(昨年の淡青の余り) (済)
	12	11115432	JAMSTEC
2012年1月	12	12015960	JAMSTEC (保用済)
	12	12015912	JAMSTEC (済)
	12	12015972	JAMSTEC
2012年2月	12	12026317	AORI(昨年の淡青の余り)
2013年1月	12	13010438	AORI
	12	13010450	AORI
	12	13010462	AORI
	12	13010480	AORI
	12	13010486	AORI
	12	13010498	AORI

今回頼んでいる XCTD フロートの各箱の製造年月日です。
使っておりましたら、チェックをお願いします。

基本的には 2011年6月製から順に新しい方に向かって
使っていく、比較的重要な測点のみについては
2009年1月のものを使おうと思っております。

測点名の付け方

“英文字1つ + 通し番号347”

CTD = C001, C002, C003, ...

XCTD = X001, X002, X003, ...

MSP = M001, ... FRRF = F001, ...

ARGO FLOAT = A001, ...

CTD shallow CASTは C01S, C02S, C03S, ...

CTD 培養 CASTは C01J, C10J, C22J ... など

朱肉でやり直る場合、5文字目に A をつける 例: C01S → C01SA
7桁目は B をつける。3桁目は C

4/5 4-8 (朝)

XCTD X5_回 S/N 08069789.

警

08069792

08069790

08069799

08069795

安田さんのXCTD-2

左ページの表には含まれていません。

大槌係船系 切り離し失敗

4/5 am 8-0

09:00 SONDE S001 放球

10:30 SONDE S002 放球

pm 4-4

12:00 SONDE S003 放球

13:30 SONDE S004 放球

15:00 SONDE S005 放球

pm 4-8

16:30 SONDE S006 放球

18:00 " S007 "

19:30 " S008 "

柳井さま、班長さま from おか

・係船海域を抜けた後、150E から 165E まで、経度1°ごとに
XCTD 投入をお願いします。(X013 ~ X028)

・今後、X006 から X028 までは、2009年1月製のコードを
使ってください。もし、仮が明らけにおかしい場合は、2011年製にチェンジ

No. _____

Date. _____

XCTD. SNは
たかきくも
いぞあふ (ほか)

4/5 pm 8-0



21:00 SONDE S009 改球
21:51 XCTD X006 S/N 09012670. (JAM. 2009年1/54)
22:29 SONDE S010 改球
22:29 XCTD X007 S/N 09012669 (2/5)
23:04 XCTD X008 S/N 09012671 (3/5)
23:39 XCTD X009 S/N 09012672 (4/5)

4/6 AM 0-4

00:03 SONDE S011
00:15 XCTD X010 (5/5)
00:51 XCTD X011 (JAM 2009年2箱目スタート)
01:18 SONDE S012
01:20 XCTD X012

02:07 CTD C001 スタート

- ・表層 採水 は 回収時に、投入時に 水温 はかる
- ・ハルエに 採水 指導をお願いしました。

今後の注意事項として、酸素ビン、塩素ビン、栄養塩ビン、などの準備が必要。
・ラベルは、CTD室に準備が必要。(CO₂, VOC)

- ・CTD ジャロウのビンの準備は、スタッフが行う
700ml + 栄養塩

03:27 CTD 揚収 (直前に表層 採水)

00 採水 引き上げ

No.

Date.

KH-13-3 排水口

(水深500m)
(台の場合)

btl #	shallow	deep	bottom
1	200	2,000	5.432 (例)
2	190	1,500	5,000
3	180	1,000	4,000
4	170	900	3,000
5	160	800	2,000
6	150	700	1,500
7	140	650	1,000
8	130	600	800
9	120	550	600
10	110	500	500
11	100	450	450
12	90	400	400
13	80	350	350
14	70	300	300
15	60	250	250
16	50	200	200
17	40	175	175
18	30	150	150
19	20	125	125
20	10	100	100
21	5	75	75
22	—	50	50
23	—	25	25
24	—	10	10

排水項目

(いつも)

optional

shallow	栄養塩、7207イル	VOC
deep	S, DO, 栄養塩, 炭酸	VOC, O ₂ 同位体
bottom	S, DO, 栄養塩, 炭酸、海水密度	VOC, O ₂ 同位体

注: VOC = 揮発性有機化合物

shallowは表面排水口

No. _____

Date. _____

AM 4-8

0

04:55 CTD C015

06:00 DOビン 2度フリ

07:00 DO測定開始 8本終了

今後の予定 (07:45 まで)

- ・係争海域は 13:00 まで、149-32.7E を抜ける予定
- ・ゾンデは 13:30 に一つ追加、これが S013 となります。
- ・150E から 経度 1° ほどに XCTD を追加したいが、
現在の状況ではムリ (by 船長) とのこと。時間的
余裕ができれば、船例から連絡されることになっている。

AM 8-0

08:00 DO測定終了 一本割れた (AUTOSALのFに
まとめて保管)

pm 0-4

12:10 DOビン洗ひ終了

13:30 ソンデ S013

15:00 SONDE S014

近DO 12:30 船長より (ほか)

- ・ ヲンテは、しはSCは南風なので、そのまま打てるが、北風に変化することがあればできるかもしれない。
また、風速 15 m/s を超えることがあれば中止するかも。
- ・ XC7D は 154E からスタート。明日 02:30 まで。
- ・ 165 E には、明後日夕方着の予定

PM 8-8

16:30 ヲンテ S015

18:17 ヲンテ S016 *GPS受信できず 放球のCH3

19:30 ヲンテ S017

* ヲンテ は 明朝 06:00 まで 1時間半 間隔、
その後 3時間 間隔で 実施

PM 8-0

21:00 ヲンテ S018

22:30 ヲンテ S019

・ ヲンテの準備を支持し早めには

AM 0-4

0:00 ヲンテ S020

1:30 ヲンテ S021

1:55 XC7D X013

3:00 ヲンテ S022

・ ヲンテ 3発で成功

次のXC7D X014 は 05:00 予定

No.

Date.

AM 4-8

4:30 Y²-T² S023

5:14 XCTD X014

6:00 Y²-T² S024

次のXCTD X015 は 08:30 予定

- 乾燥機にて DO ビンを箱詰め完了 CO₂ とラベルした。

AM 8-0.

8:30 XCTD X015.

9:00 Y²-T² S025. 一回目: 手すりにあたって失敗
S025A 二回目 成功.

11:50 XCTD X016.

Y²-T²は落さないよう
注意しつつ、手すりから
手を伸ばして放球.

12:00 Y²-T² S026.

15時: XCTD. Y²-T² 予定

15:00 Y²-T² S027

15:10 XCTD X017.

PM 4-8

18:00 Y²-T² S028

18:32 XCTD X018

8日 7~8時頃 163°E 到着. そこで1セト観望/1実施(87)

・ 2000m CTD

← 4-8時は準備をお願いします

・ FRRF

・ 200m CTD

その後 164°Eへ行ってヒートレー

・ 200m CTD

・ MSP

柳本

CTD 採水項目は次の通り

2000m CTD

・ 塩検

フック班がビンを準備

・ DO

COO1と同じ

・ 栄養塩

... 鎌田さん

・ 炭酸

... 小杉さん

・ DO同位体

... 大森さんの指示に従って下さる
(900L以上で8層取る)

200m CTD (1回目)

・ 栄養塩

COO1と同じ... スキガウさんの指示

・ 7ADフィル

DO同位体も1層だけ取る(大森さん)

200m CTD (2回目)

・ 培養用採水

... スキガウさんの指示

7/7 PM 8-0

21:00 バンゴ S029

21:40 XCTD X019

7/8 AM 0-4

XCTD 01:00

0:00 バンゴ S030

1:00 XCTD X020

3:00 バンゴ S031

XCTD 04:00 22

No. _____

Date. _____

4/8 AM 4-8

04:10 XCTD X021

塩検ビン 3A11 C002 完了

06:05 Y117 S032

07:27 C002 Y117 S033

07:56 C002 CTD 2000m 開始.

塩検ビン #26 は 7 研左舷シンクの 下きだけ 前方の
研究用海水蛇口から 採水して. 採水時刻 を

CTD 野帳に 記録して 下す.

採水方法は 通常の 採水と同様 6 回洗い 3 回. 肩環の 採水
柳本

採水時刻を 忘れると 採水の 意味が なくなる

4/8 AM 8-0

CTD 採水 3 回

11:30 Y117 S034

10:37 XCTD X022

採水中に 食事が 57.5 連続 忘れなれど

4/8

PM 0-4

8-0 に引き上げ 採水

引き上げ

[19 至 22 まで に リーク 「外した」 → 付けかえ予定]

13:15 DO 測定完了

14:15 DO 測定

15:15 ソンデ 5035

15:20 XCTD X023

「164°E に到着後」

15:30 外の水柱で作業がスリガラム。このあとヒートン

船中 ADCP の GPS 受信不具合

相模湾出航後から COO1 後 (8:30 (7日14時前後)) まで

船中 ADCP 用 GPS が記録されていませんでした。

断線が原因で、修理に要しました。

この間、ADCP 処理は航海ログの GPS データを用いて

マニュアルでやって下さい

柳本

DO 測定 スリガラムさんから追加依頼 → 20本追加

- ・この後の予定、天候回復まで観測は中止
- ・天候回復の判断はブツチで行う。
- ・天候回復後 ソンデと行う予定。

PM 4-8

・ルネシステム DO 測定

16:10 ソンデ 5035a

18:25 COO2 DO 終了、官器洗争終了

18:25 スリガラムさんの DO 開始 (19:45 で 15本終了)



↓ 明日朝 6:00 以降 3 所待機予定

PM 8-0 DO 終了 待機

4/9 AM 0-4

お休みの 11:40、風速 20.4 m/s 気温 1000.6 度

4/9 朝、3 時より早く 14:10 の休み、12E 10.7 m/s 気温 998.9 度

No. _____

Date. _____

4/9 8-0

休み

DO瓶 箱積み 了 (鋤柄さん DO瓶 が残っている)

PM 0-4

休み

(鋤柄さん DO瓶 は 鋤柄さん が 持ち帰る ので。)

PM 4-8 休み

→ 4/10 am 4-8 は 山崎, 野中の 2名 が 待機

4/10 am 4-8 休み

am 8-0 休み

PM 0-4

鋤柄さん DO瓶 洗い。→ 「ビニ洗いのミドリ」は 洗瓶 を 使用 した。

13:38 ソレソ 5036

天候 回復 につき 実行

41.5N まで あり ません。

14:30 (おか) 増速 し、C003 (41N, 162E) へ 向かい 中。

C003 まで は 1.5 hour ほど に ソレソ, lat 10' ほど に XCTD。

C003 到着 は 18 時 頃。

CTD bottom + FRRF + CTD 200m + M.SP.

明日 の 5~06 時 には 離脱 し、佐賀 県 へ

返り ため、南に 38N くらい まで 下がる 予定。

15:00 ソレソ 5037

15:10 XCTD X024

XCTD 214g が XDT に 切り替わ っている。

214g 切り替えて リバース し ました。

～訂正～

スケジュール表 No.3 の C03I (乗客) は 無いです

柳本

pm 4-8

15:55 XCTD X025

16:30 Y"17" S038

16:47 XCTD X026

COO3用DOビン, 塩酸ビン準備完了

Φニステンボトル交換 #19 02-0022986 → 02-0023162

18:00 Y"17" S039

18:40 COO3 致意

19:05 CTD bottom 開始

pm 8-0

23:30 採水終了

ADCP, バッテリーを次の測点まで交換すること

COO3はMaster(下向)が途中で止まったため

COO3の後のゾンデ 4/11 3時以降は3時間おきで
(残りのヘリウム量を考慮して)

1/15

XCTDプロブは古いものから順に伊豆下向。(cf. 2月-3月の表)

AM 0-4

23:45 COO3 CTD 200 m オアレ-シヨウ から31までき。

採水, 塩酸ビン, chl, VOS, 色差。

採水中に MSP 準備。

0:50 ~ MSP オアレ-シヨウ ~ 1:20 水通

1:20 ~ DO瓶 2度きり + CO₂ 瓶。

1:40 ~ プレート S040 COO3 を離れる。

翌日準備 - 採水4.0-7.0の水は採らないで下向

No. _____

Date. _____

AM 0-4 77E

03:00

ソート

5041 失敗

05:13

ソート

5041a

40 満室. 31E まで

AM 4-8

04:40 40 満室 終了

05:00 40 ビン 洗浄 終了

06:00 ソート S 042

AM 8-0

09:05 ソート S 043

今日でソート観測中断

PM 0-4

40 ビンがあかし中 ~ まね 箱詰めです。 (31E までおねがいます)

13:30 機関室 フォー

15:00 フリッター ツー を行いました。

15:20 23 38°N 161°50'E でヒーター開始

4/12

am 4-8 1E まで

• 37°20' 43' 10' まで XCTD

AM 8-0

8:45 XCTD X027

9:25 XCTD X028

10:15 XCTD X029

11:00 XCTD X030

11:45 XCTD X031

↓ 次は 12:25 予定.

4/12 PM 0-4. X 032. 12:25 312 7E.

12, 22 XCTD X032

13:04 XCTD. X033

13:46 XCIB X034

14:26 XC7D X035

注意 本日⁴/12メールサーバー不調 11:19 K以降のメールが送受信出来なくなりそう。
お急ぎの方は通信室へ。

15207 XC7F x036

→ (1078 m 新線 + 600m 5.5m)
 302.2m の区間
 二ノ宮迄約5倍位

2022.15:50 预交

＜XC7Aは、中古のパーツをばったので、どの箱と使用にOKとのこと。＞

PM 4-8

15:47 XCTB X037

16:28 XCTD X038

17:12 XCTD X 039

17:55 x CTD x 040

18:36 XCTD x041

※ 栄養塩スパツ管は6号の棚にあり (2000mm用)

採水後は、スピーツ管のフタを揃しいめてスピーツ管ホルダー
全体にミリQをかけたかき6研冷蔵庫に入れて下さい

19:18 XCTD X042

No.

Date.

PM 8~0

20:00	XCTD	X093	栄養塩の引き継ぎ 0-4 h
20:45	XCTD	X094	
21:00	ソナー	S044	XCTD backup に空さかい
21:25	XCTD	X095	なかつたので、7011 タ横の
22:05	XCTD	X096	PC にバックアップ
22:50	XCTD	X097	~X030 まで コンパクトフラッシュ
23:35	XCTD	X098	から削除

MSP 時に主席不在なら呼ばい
これ

4/13 AM 0-4 0:15 → C004 予定

他ホテルは 750m モニタ前 (MSP 前) に用意しているらしい予定

0:15 ソナー S045

0:43 C004 2000m 開始 ケーブルはつくり、ホテル LADCP、ミイロスライム セット

採水: DO, CO₂, 塩, 栄養

CTD up 500m で 表面 DO, 栄養塩 採水を行うこと by トモクさん

600m で FRRF の準備に2名、X 車をそろえます by 金野木内さん

shallow ファスト 700m 以上、栄養塩は、750m カジの中にも準備。

今回は、VOC 大森さんが採水する予定です。(22 台は、これより
なにかしらあります)

FRRF (2:00 終了)

3:10 CTD shallow 開始 (2:50 より準備)

3:45 採水中引き上げ

4:00 CTD shallow 終了

(3:20 4:05 DO 2 夜らつ 15 いました)

AM 4-8

04: MSP M002

04:45 SONDE S046

* MSP の PC オペレータは ワチ X=11 - 2" みにあふこと.

05:30 DO 測定 開始

05:28 XCTD X049

05:59 XCTD X050

C005 用の DO ビン. 塩校ビン準備完了

* C005 より shallow cast 21 本 → 22 本 (水深 5m 追加) に変更

06:32 XCTD X051

07:07 XCTD X052

07:47 XCTD X053

07:45 DO 測定終了 + ビン洗浄終了 (07:55)

AM 8-0

08:58 ^(2000m) ETD 開始 (C005) DO

FRPF.

→ 2度振り17

11:31 C055 開始

12:10 17

PM 0-4

11:45 C055 ホットムカシ引きつき (12:05 採水終了)
採水

12:13 MSP M004

12:42 水面

12: SONDE S048

13:00

MSP 42 分内 DO 2度振り

14:30

No. _____

Date. _____

PM 4-4

14:30 DO 測定 開始

13:58 XCTD X054

14:35 XCTD X055 対航、舟位のため経度を含めて実行しました。
(よける気味あり)

15:11 XCTD X056

15:45 XCTD X057

PM 4-8

16:20 XCTD X058

16:35 DO 測定 終了

17:12 CTD 2000m 開始 < FRRF

19:30 CTD shallow 開始

Cob

Deep cast #21 リークあり

Shallowcast では 5m で #21 #22 #23 をといた

#21 ボトルを交換

S/N 0022980 → S/N 0023269

PM 8-0

20:10 CTD Shallow 3
MSP

21:15 Y&T S050

21:43 XCTD X059

22:20 XCTD X060

22:50 XCTD X061

23:25 XCTD X062

AM 0-4

～ DO 測定 31まで (2本振りまでの時間とのはいたたきです)

注意事項: 2000 case 上げたら、たけな 植生をみる。電圧(8V) ✓
 CTD 準備は、マイクロタイマー + ニスギン: ✓ <+電圧の準備> ✓
 C007 には 0:30 くらい? ✓
 FRRF を我がワッパで出す (2000 case 上げ 600m, 金助村内北水杉は
 4才 硫酸還元決定を知らせて)

0:00 X CTD X 063
 0:25? sonde S 051 ヒートラベルは
 0:50 CTD C007

(★) 金助村さんより、5石 DO 測定 PC 横の DO ビン in アラスタックケースは、
 「乾燥したらお知りさせて、いそぎではありません」だそうです。

○ DO ビン (C004 で使用) が半乾いたのて、11コ 結め 中。(キカ) 3:30 18]

0:50 CTD 2000m 17日 4日

FRRF

2:50 22番 ホットリレー交換 終了 03:00

22 ホットリレー交換 S/N 0021654 → S/N 0023142
 (F7511-7) 12089 → 12133

3:10 CTD shallow 開始

3:35 CTD shallow 終了

3:45 採水終了 31まで

(31まで、DO 測定は、05:20) [2本振り 03:50]

No. _____

Date. _____

AM 4-8

4:43 MSP
5:30 Y-2a S052 DO 測定開始
5:37 XCTD X064
6:11 XCTD X065
6:45 XCTD X066

- C008用 DO,塩検査準備完了
- 7研机下に スキガラコン shallowキャスト用ボトルあり
- COTS 終了後より 済み

7:17 XCTD X067
7:41 DO 測定終了 → DOビン未洗浄
7:50 XCTD X068

AM 8-0

8:40 C008 開始

済み

7研机下に shallow IP
ボトルあり (スキガラコン準備済み)
スワッチに引き越す

表面採水より引き越す

4/14

PM 0-4

12:00 CTD上げ

12:10 採水 C008 (DO,炭酸塩測定)

FRRF

12:50 CTD shallow, 炭酸塩ビン処理

13:40 MSP

14:00 DO二度取り 15:30 ~ DO 測定

14:20 Y-2a S054 (1.5m-1付)

14:32 アルゴ採取

14:40 ソレグ レーダー 水洗い。 CTD, 水素測定終了

2000mの

▶ 栄養塩 スettings 管、採水後に2リQで洗って6研冷蔵庫に投入して下回。

14:13 XCTD X 069

Sta C009 18⁰⁰ 予定<16⁰⁰ X 070 予定>

★DOビンのレベルは、ホトルNo. (151 T005) の真下にはるにて by 小杉さん.

引上げ、DOビン 乾燥完了。(乾燥し終わりは箱詰めしているが、一箱にのみ入る.)
塩検ビン 準備 C009用 完了。

PM 4-8

15:53 XCTD X 070

16:28 XCTD X 071

17:00 XCTD X 072

17:35 DO測定 (C008) 終了

17:35 XCTD X 073

18:13 Y"ンテ" S 055

18:34 CTD 2000m 開始

- DOビン (C008) 洗浄済

- LADCPのバッテリー交換済み

242-667-1113
301-561-1113

PM 8-0

20:00 C009 3

20:41 FRRF

20:41 C09S

22:10 S036

LADCPのテータ

吸出し、忘れがあった。

→ DO 2度振り 21:30以降

21:30 DO 2度振り3

大船研海洋大循環分野

塩検ビンについて

C11以降 塩検ビンの空きが十分にたつと 観測研究推進室の
塩検ビンを使うようにする。

なお 15日 9時より 塩検をスタートする

柳本

23:00 DO 測定開始

23:00 XCTD X 074

23:30 XCTD X 075

4/15 AM 0-4

00:09 XCTD X076 at 155°30'E

00:43 " X077 at 155°26'E

【おかし】

"厚いモード水ゾーン" が X076 で最後に
終わってしまった (= X077 では 見えてなかった)
ので、予定を変更し、C010 を
155°00'E では無く、155°30'E で行います。

項目 : 2000m CTD (S, DO, nUTS, 炭酸)
FRRF
200m CTD (nUTS, chl) chl (一部未採)
MSP
最初と最後のゾーン

01:38. SONDE S057.

< 01:40 新 C010 予定. >

★ LADCP のデータダウンロードにエラー。COM 4 で送信中でデータが止まると。
一部データが残ったまま 確認を行います。

01:58 CTD 2000m 開け台

④ ウィンチマンと甲板のオファーがやりとりしているタイミングで 3万ボルトのケーブルと
入木がはいてほしいです。CTD オペレーター席に入ります。

#17 ボトル ミスにより 175m → 160m になってしまいました

【まっさり】

今の COLO (155°30'E) があわたら、

↓

XCTD X078 at 155°10'E

↓

COLI セット at 155°00'E (155°E ともともと
予定していた 観測を行う)

↓

以降 もともとの予定通り (CTD 測点 番号のみ 1 かつおける)

— CTD 2000m 採水より 3/5 まで —

AM 4-8

4:15 CTD shallow 開始

MSP

5:49 ヴィンター S058

5:50 DO = 度振り → 7:20 DO 測定

・ DO・塩素セン (COLI) 準備完了

from 船長

2 測点 COLI は 3 度回から予想されるため (

1 MSP

2 CTD 2000m

3 FRRF

4 CTD 200m

の順番で実施 するとのこと

7:12 XCTD X078

7:30 DO 測定 開始

7:54 ヴィンター S059

No.

Date.

AM 8-0

8:00 MSP DO 観測

9:00 COII

9:50 DO 終了 1セット箱詰め、洗浄

10:20 COII 終了

FRRE

→ DO 2度振り 11:20 終了

11:10 COII S

11:30 DO 2度振り

LADCP テータ消去ミス

Slave の 1~5 を recover

COII, 50m² ²²が 55 dbar になると
17:11 (COII は XX0008:0000)

17:10-4 採水 31 まで

~12:46 LADCP テータ 4-526-10

13:00 ~ DO 観測

(DO 2度振り 11:30)

#20 ニスキン交換 S/N 02-0022989 → S/N 02-0022979

COII で栄養塩の採水忘れがありました。

私達も確認はすか。各 7-4 長も確認をお願いします。

* 特に栄養塩

(7研)

* 今後、採水後、7-4 長が採水確認を以下の手順で行ってくださる。

- ・ 採水 終了
- ・ 採水 確認 → どの長が確認? 栄養塩の 74 確認
- ・ ニスキンの水の取水
- ・ スピコン管 74 確認 → シリカ洗い → 冷蔵庫 (6研) に入る。

でございましょうか?

13:00 LADCP テーダバツ73~7°終了

13:20 ~ DO 測定. 15:45 終了

今後の予定:

- * 40度半まで南下して待避
明朝 朝食時より 復帰の判断 昼には復帰する
復帰途上で 10分間隔の XCTD を行っていく
朝 9-8 時に XCTD に備えて下さい
- * 待避中も 塩校. DOビン処理の仕事があります
7:00時頃より 12:00 人を出して対応して下さい
- * 15. 21. 3. 9 時に ゾンデを予定しています (天候次第)

柳本

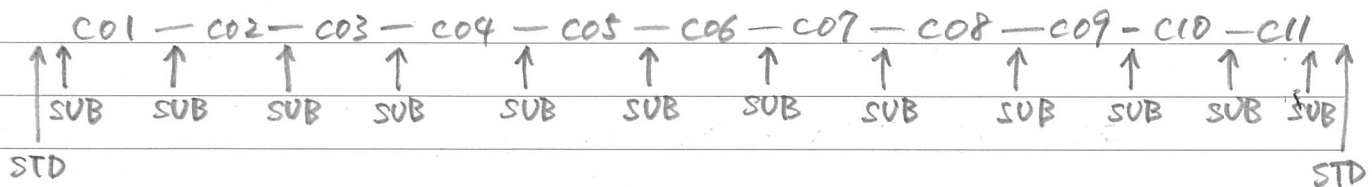
3/23 まで

DO ビン洗い. 金物柄 DO ① ニ度研う 15:50 終了

15:40 ~ 塩校初まりました。

以降. CO14 のビン終了まで 連続して行して下さい。by 柳本
(CTH 中では)

塩校シリーズ



PM 4-8

17:50 ① スキガウセン DO 開始

18:57 " DO 終了 → DOビン洗事終了

19:07 ② スキガウセン DO 開始

19:58 " DO 終了

No. _____

Date. _____

PM 8-0

明朝CTD測線に戻る途中にはXCTDはやりません。

by 岡
代筆 川合

塩校 C003 終わり

DO 未済済み

AM 0-4

塩校 C004 が引き継ぎ

3:00. ソンテ 3回失敗

雨... GPS高度計 がうからないため

塩校 C005 途中から 4-8へ引き継ぎ

(代筆 板)

AM 4-8

塩校 C007 の途中まで (1測点あたり 2時間半弱 <"5")

AM 8-0

9:00 ソンテ S064 1回失敗 (後部柱に衝突)

9:50 XCTD X080

10:30 XCTD X081

11:00 XCTD X082

11:35 XCTD X083

* 塩校 C008 途中

* DOビン 箱詰め (箱分終了)

* 測定装置脇にあるビンは
補充用箱に詰めること

PM 0-4 < 走らず、気がない様になります。 >

12:10 C012 3定 塩校 C008 312>5-

12:05 S014E S064 C004 致著

12:23 CTD 2000m 開 4台

< DOビン 120 締め > 2回分 T2100m
72L

#20 = スキン 交換 S/N 02-0022979 → S/N 02-0023158

F R K T.

14:41 CTD S014E 開 4台 C125

DO 2度振り 16:00 3定
Dorwin 17:30 3定

MSP

① 塩校、値が安定しないので、ポンプスタートを遅くしました。(対応: 戸田社)
(お風呂の水温が低いのが原因と思われます)

- 3/17 引きき
- ・ LADC P. データダウンロード (CTD 回収後)
 - ・ DO 2度振り (16:00 予定)
 - ・ ソンデ S065
 - ・ 塩校 C009 の途中から

② S065. 金助村 栄養塩の採水時、ストップ管とホヌ命衣のポケットに入らない
をお願いします。入れたまふたれ、ここを防ぐためです。

16:15 クララ 発見。潮吹いてました。 —

PM 4-8

16:00 DO 2度振り

16:47 XCTD X084

17:21 XCTD X085

17:42 C012 DO 測定開始

No. _____

Date. _____

17:55 XCTD X086

18:29 XCTD X087

19:04 XCTD X088

19:57 DO 測定 (C012) 終了

・ DO ビン は 未 汲 淨 で 了

・ 塩 検 C011 終了 前に ヤ ナ フ ェ ト 工 具 に

車 輪 を 取 っ ち 換 へ 終 了 (ス ン ン ン に 付 け ら れ 測 定 の 為)

PM 8-0

19:45 YNTU S065 DO 瓶 洗 淨 済 済

19:45 SC013

22:25 塩 検 C001 ~ C011 シー ス 6 号 終了

FRPF

22:50 M12

23:00 DO 2 度 振 り 終了

23:40 YNTU S066

・ LABCP

DO ~ 0:30 ~

AM 0-4

00:30 ~ DO 測定 ~ 3:00 終了 終了 済 済

LABCP 7-9 バックアップ 終了

0:22 XCTD X089

0:56 XCTD X090

1:30 XCTD X091

2:04 XCTD X092

2:38 XCTD X093

3:10 sonDE S067

— 3:15 測定 C014 — DO 2 度 振 り 済 済

3:26 C014D CTD 終了

AM 4-8

5104 CTD Bottom 上げ開始

AM 8-0

FRRF

C14S

M010

DO 測定 10:00 開始

DO 電極の瓶内に十分
押し込まれていることを確認
すること。

10:10 XCTD X094

10:40 XCTD X095

11:15 XCTD X096

11:45 XCTD X097

PM 0-4

(XZ) DO 測定が完了して、
DO 測定終了 (12:20)C015 → 13時頃、ヒールは、ヒール
< 12:50頃 → 25°の風が吹くので風と向き >

12:22 XCTD X098

12:57 XCTD X099 (C015 → X099)

13:07 SONDE S071

(XZ) C015 → X099へ 荒天のため CTDをXCTD+サンプラーに変換
現在、予定の組替作業 13:15[DO ヒン C014. 無記録と準備。 塩水ヒン C014. 用完 (700)]
(700) (500)

仕事が終わったので ワーク終了 13:55

4/18 AM 4-8

7129 Y=7" S072

No. _____

Date. _____

AM 8-0

9:00	Y ⁰ ニテ	S073
10:00	Y ⁰ ニテ	S074
10:45	XCTD	X100
11:00	Y ⁰ ニテ	S075
11:30	XCTD	X101

PM 0-4

Y⁰ニテ 1h

XCTD → 12リ

12:00	Y ⁰ ニテ	S076
12:20	XCTD	X102
13:00	Y ⁰ ニテ	S077
13:11	XCTD	X103
14:00	Y ⁰ ニテ	S078
14:01	XCTD	X104

14:25 ホッカリ → 3カマレの一隻、11カ発見

14:50 XCTD X105 → PC 本洞 ハンクUP 中断

14:58	XCTD	X105A
15:00	Y ⁰ ニテ	S079

XCTD PC 本洞にて 再起動 実行した。

15:40 XCTD X106

< 16:00 Y⁰ニテ 51ニテ >

PM 4-8

16:00	Y ⁰ ニテ	S080
XCTD	X106	2" 終了
17:00	Y ⁰ ニテ	S081
18:00	Y ⁰ ニテ	S082
19:00	Y ⁰ ニテ	S083

おかし)

CO15の最後にや子 VMPS ネットは 04:30 (7) 始め
お返しします。(ブリッジに仮置き)

AM 4-4 → CO15 CTB 4の持ち上げ

目かき、モニターを見て 白銀の甲板に CTB いたたすく
いた

1:30 DO 二度振り、 DO 測定 3:00 Label 7-7 2 40

④ MSP 885 持ち上げ 上げるとか

1:40 MSP 72VON (上げ)
2:03 ソーラー 08.6

DO 3/まっ

AM 4-8

05:05 DO 終了

05:35 DO 2人洗い

06:07 VMPS 終了

06:02 S087

No. _____

Date. _____

17th 2

4/22

PM 0-4

14:00 Y^ンテ S088

15:00 Y^ンテ S089

PM 4-8

16:00 Y^ンテ S090

17:00 Y^ンテ S091

17:59 Y^ンテ S092

18:58 Y^ンテ S093

PM 8-0

20:00 Y^ンテ S094

21:00 Y^ンテ S095

川合代理の西川エリ

Y^ンテは、S103で終了です。よろしくお願い致します。

22:00 Y^ンテ S096

23:00 Y^ンテ S097

23:45 XCTD X107

4/23

AM 0-4

0:04 Y^ンテ S098✓

0:10 XCTD X108✓

0:35 XCTD X109✓

1:00 Y^ンテ S099✓

1:05 XCTD X110

1:30 XCTD X111

1:55 XCTD X112

2:00 ユニテ S100!
 2:20 XCTD X113
 2:45 XCTD X114
 3:00 ユニテ S101
 3:10 XCTD X115
 3:35 XCTD X116

4/23 AM 4-8 3:55 XCTD X117

4:00 ユニテ S102

4:20 XCTD X118

4:45 XCTD X119

5:00 ユニテ S103

5:10 XCTD X120

5:35 XCTD X121

5:50 XCTD X122

6:23 XCTD X123

XCTD Backup が いっぱいになったので X120までを、
 共用PCに保存しました。

消去
↑

10:40 C016 開始
 (2000m)

C17I

~~C16I~~ 7-1 採水は 200m にて ニスキン 8本 採れはすい。
 バランスをみて 200m 7 24本全部 閉じて下すい。

松本

AM 8-0

8:13 XCTD X124

8:36 XCTD X125

8:59 XCTD X126

9:20 XCTD X127

9:42 XCTD X128

No. _____

Date. _____

PM 0-4

C016 上げから → 採水

FRRF F016

12:50 C16S 開始

MSP M014

14:18 VMPS V002 開始

C016 で LADCP の 揚収後 通信でま
たはな→E - バッテリーが トラブルと思われる
C16S 終了後 バッテリーを 交換して
データの 吸い上げに トライする 柳本

14:50 バッテリー交換

データリカバリ 開始

PM 4-8

16:00 くらい 投入 (16:09)

16:30 くらい 投入

2016 年 5' 間隔で XCTD

40°20'N まで

40°05'

10'

15'

20'

C016

16:15 DO 開始

18:20 終了

・ビン 洗い 18:40

・自然 乾燥 中

40°22'N で CTD.

PM 8-0

20:00 C017. 開始

2 FRRF

21:30 採水 終了

22:00 C17S 開始

22:35 C17I 開始

23:05 MSP 開始

DO 2度 振り 23:00

DO 分析 24:30 予定

AM 0-4

0:00 VMPS

1:15 終了.

DO 分析 開始 0:30

4/26

PM 0-4

13:00 ソンテ S104

22時30分

ランタイム節約のため ソンテ放球停止

その後 XCTD を 41-30N から 緯度 7.5 分ごとに 投入

(目標点は 40-07.5N, 146-10E)

S101

23⁴⁰ 着予定

PM 8-0

20:25 XCTD X138

21:00 XCTD X139

21:40 XCTD X140

22:15 XCTD X141

22:50 XCTD X142

23:30 XCTD X143

4/27

AM 0-4

0:28 CO18 開始 FRRF

1:50 採水開始 → 氷上 #19, #23

2:05 DO 完了

2:15 採水完了

✓ 3:35 二度振

2:40 CO18 開始

5:05 測定可

3:20 MSP 開始

AM 4-8 4:40 VMPS 107.8 終了

5:18 7-17-1042

5時23分 DO 測定

7:11 DO 終了

7:34 DO 洗い

No.

Date.

AM 8-0 基本解散

11:15 DO瓶乾燥中

4/28

AM4-8 6時集合

~7時CO19開始予定

各7-4班長さんへ

昨日の食室での飲み会終了後、床がぐちゃぐちゃだったの
苦情をニコージナリ頂きました。床も含め、清掃をお願い
します。

あと、最近、3石井が汚れているので、食べカス
使ったコップ等の後片付け、酒ビンの居室への持ちかえり
(当たり前のことではあるが)徹底させて下さい。

すか

AM 8-0 CO19 観測中 引継ぎ

9:20 CO19 終了

9:40 XCTD X144

10:00 CO20

10:30 DO 2度振り

12:00 DO 測定開始

塩検中。

CO20

12:00 DO 採水終了

↓

13:30 DO 2度振り

09:45 今後、CTD 測定時 全部で XCTD

CTD 到着時に ソーダ放球

すか

→ 失敗したら再放球はなし。

PM 0-4

CO20 採水途中より3/10継続

CO20 DO 測定 ✓ 13:30 ニ度採り 15:00 ~ 測定開始

#23 = スキン交換 S/N 02-0021649 → S/N 02-0022981

12:40 XCTD X145

13:00 ヲンテ 放球

13:20 CO21 開始

14:55 ヲンテ 放球

15:20 XCTD X146

CO21 DO

採水 14:30

ニ度採り 16:00

測定可 17:30

PM 4-8

15:45 ヲンテ

CO22 → DO/C/S(1-13)/N/chl(14-24) 表

MSP

ヲンテ

18:40 終了 XCTD X147

現在 実施中の塩検は CO12 ~ CO18 a シリーズです

CO18 a 測定を 終了したとします Sub. Standard はや、

一旦 終了します。

柳本

19:00 終了 ヲンテ

CO23

MSP

ヲンテ

XCTD

No. _____

Date. _____

PM 8-0.

21:15 XCTD X148

22:00 DO 2度振り ✓

21:45 C024

23:30 DO 測定開始

5ヶ所のポイント観測

C024 離脱

← S113 ✓

↓ 航走
2h30m

← S114 ✓

5ヶ所のポイント到着

← S115 ✓

↓ 5ヶ所
5h00m

← S116 ✓

← S117 4:30

5ヶ所のポイント離脱

← S118 (ラスト) 5:30

AM 0-4

23:45

YCTD

S113

C023 DO測定開始

1:00

S114

↓

2:30

S115

16:45 終了

3:30

S116

10/5/1, ライフジャケット使わなかったら 洗ったので
下は汚れていないとのこと

今日のヘルメットの外にはみえなかった。みつけたらすぐ洗った

AM 8-0

DO 瓶洗い → 2セット乾燥中